

風水害時の警戒レベル

市は、気象庁の防災気象情報や市内の被害状況に応じて、市民のみなさまの避難が必要と判断した場合に、避難情報を発令します。

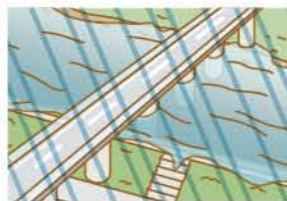
避難情報が発令されたら、安全な場所へ避難しましょう。

警戒レベル	防災気象情報 発信元：気象庁	避難情報 発令元：市	とるべき行動
5	氾濫特別警報 大雨特別警報 土砂災害特別警報	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~			
<b>4</b>	氾濫危険警報 大雨危険警報 土砂災害危険警報	避難指示	危険な場所から 全員避難
<b>3</b>	氾濫警報 大雨警報 土砂災害警報	高齢者等避難	避難の準備・避難に時間を 要する人は早めに避難
<b>2</b>	氾濫注意報 大雨注意報 土砂災害注意報	—	自らの避難行動を確認
<b>1</b>	早期注意情報	—	災害への心構えを高める

### 風水害時に気をつけること

●危険な場所に近づかない

河川の様子を見ることは大変危険です。県のホームページの、定点カメラで河川の様子をリアルタイムで閲覧することができます。



●避難時の注意点

浸水の深さが高くなる前に早めに避難しましょう。浸水で足元が見えづらい時は、棒を杖代わりにして避難しましょう。また、動きやすい運動靴を履いて避難してください。長靴は水が入ると重くなり動きづらくなるので危険です。



●垂直避難について

万が一、道路がひざ上まで浸水しているなど、安全な場所まで移動できない状況に陥った時は、滞在している建物の中でなるべく高い場所に避難しましょう。



●情報収集と自主避難

テレビやラジオで気象・災害・避難に関する情報を入手しましょう。周囲の指示がなくても危険を感じた場合は自主避難を心がけましょう。

●地下空間の危険性

地下室や地下鉄に乗車していると外の様子がわかりません。気象情報等に注意しましょう。また、浸水すると停電するおそれがあり、エレベーターなどで閉じ込められる可能性もあります。

●(地下空間にいる場合) 階段やドアの使用

地上が冠水すると、換気口や採光窓など、思わぬところから水が入ってきます。また流れ落ちる水の勢いで階段やドアが使えないおそれがあります。

### 避難情報等の入手

各機関が発表する情報は、テレビ・ラジオのほか、インターネット上でも入手することができますので、ホームページから積極的に情報を入手しましょう。

#### 河川水位、雨量、河川監視カメラ、気象庁ホームページ等の確認

市ホームページ[緊急時(災害時)の情報取得について]  
<https://www.city.niiza.lg.jp/site/bousai/jouhousyutoku.html>

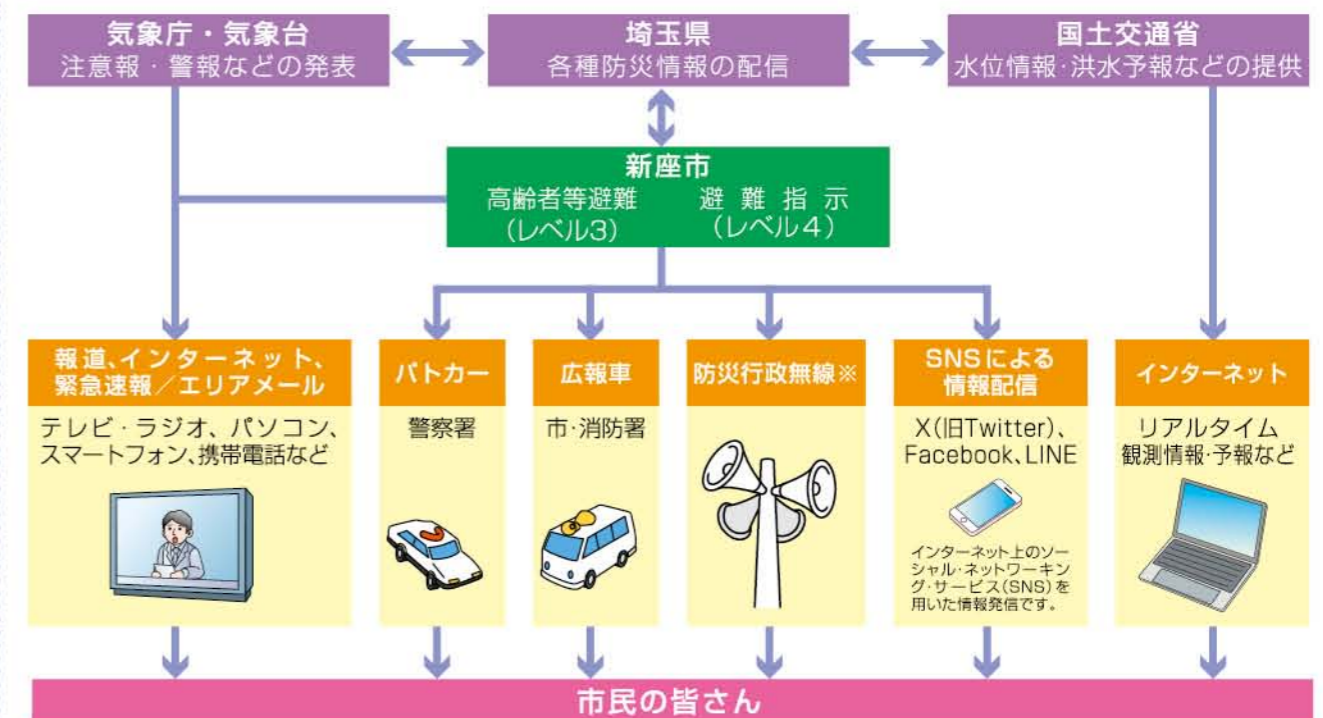


#### 避難情報の入手方法

- 防災行政無線  
放送内容の確認 フリーダイヤル 0120-862-399
- 緊急速報メール(エリアメール)
- テレビ(データ放送)
- 市ホームページ、SNS(LINE、X(旧Twitter)、facebook)
- 埼玉県防災情報メール(事前登録が必要です)  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/903-20091202-28.html>
- 避難所開設・混雑状況確認[VACAN]  
<https://vacan.com/area/niiza-city-evacuation/evacuation-center/12>



#### 避難情報の伝達系統



※防災行政無線の放送内容は、フリーダイヤル(0120-862-399)で確認できます。

ハローにいざ99